

【資料説明】

○資料 1 は、今年度の役員名簿です。ご確認願います。

○資料 2 は、令和元年度決算報告書です。

令和元年度の事業については、別紙決算書のと通りの収支となっております。
特記すべき科目は、

- ・学生援助費のうち、学生行事助成費及び学生研究助成費の支出が減少しております。要因としては今般の新型コロナウイルス感染拡大を受け、各競技団体の全国大会やコンクールの中止等により、個人学生及び団体が出場機会を失ったことによります。
- ・国際交流費の支出の増加につきましては、派遣留学生及び語学検定試験補助が増加したこと、本校サッカー一部がモンゴルへ友好交流のため招待された経費の追加があり増加したものです。
- ・大学運営補助費のうち、学校行事助成費については、3月実施予定だった卒業式及び卒業祝賀会が中止になったため支出はありませんでした。

以上が主な使途のご説明となります。

- ・資料 2 のページ 2 は、国際交流基金積立金に係る決算書です。以前は基金の果実（利息）による運用を行っておりましたが、近年の利率の低下によりそのような運用は出来なくなっているところです。そのため、例年、こちらの基金から 50 万円を切り崩して後援会の国際交流費に充当しておりました。その後、昨年度からは本校の国際交流の状況を踏まえて、切り崩しや充当を行わずに、記念式典のような将来の大規模な国際交流に係るイベントのために基金を繰り越しています。

○資料 3 は、会計監査報告書です。

3月24日に収支決算について、監事の監査を受けた報告書です。収支決算について相違ない旨の報告がありましたので、お知らせします。

○資料 4 は、令和 2 年度予算（案）です。

令和 2 年度の事業については、予算書（案）のとおりとなっております。前年度の事業等の中止により、繰越金が多くなりました。

収入の部では、会費収入は入学定員の 180 名を見込んでおります。

支出の部では、学生援助費のうち、学生行事助成費を増額しました。全国大会出場学生の増加及び補助額の引き上げを予定しており、前年度予算額から 50 万円増としました。国際交流費についても、派遣留学生及び語学検定試験受験

学生の増加を見込み6万円の予算増としました。雑費・諸費は振込手数料の増加を見込み予算増としております。

国際交流基金の予算については、預金利息の収入840円となり、支出は計上していません。

以上が資料の説明となります。